

小型船舶の使用者の皆様へ

（※小型船舶：総トン数20トン未満のプレジャーボート、漁船など）

小型船舶の事故原因で最も多いのが**機関故障**です!!

（※第四管区海上保安本部管内（愛知県三重県沿岸域等）の統計より）

機関故障を起こすと二次海難（乗揚げ、衝突など）を引き起こす可能性が増大します！



機関故障の主な原因は機関整備不良

定期的な機関整備と出港する前はしっかり発航前検査を行いましょう。万が一トラブルが発生したときは、トラブルシューティングを活用しましょう。



燃料



- 燃料は十分ありますか
- 燃料フィルタの目詰まりはないですか
- 燃料コックを開けましたか

エンジンオイル



- オイルは規定量ありますか
- エンジンからの漏れはないですか
- 定期的に変換していますか

漂流中



- 電装品を使いすぎていませんか
- 再始動時、クラッチ中立やキルスイッチを確認していますか

バッテリー



- 十分な電圧はありますか
- 端子に緩みはないですか
- バッテリー液は十分ありますか

冷却水



- 冷却水は規定量ありますか
- 海水用フィルタの目詰まりはないですか
- 海水取入弁は開けましたか

エンジン



- 運転音、排気ガスの温度、色、臭いは正常ですか
- 冷却水排出状況、温度及びオイル圧力は正常ですか
- 機関回転数は正常ですか

※点検・整備のために使用したウェスや工具などは確実に片づけましょう。

★ トラブルシューティング ★



船外機
（4ストロークエンジン）

（※発航する際は、万が一の機関故障に備え、仲間の船やマリナー等の救助艇による救助体制をあらかじめ確保しておきましょう！また併せて入航時刻等を家族やマリナー等へ連絡しておきましょう。）



船内機・船内外機
（ディーゼルエンジン）

小型船舶の事故防止に係る
関係機関連絡先

（事務局：第四管区海上保安本部）

ウォーターセーフティガイド→

Water Safety Guide

海上保安庁



海の安全情報スマートフォン用サイト→
（こちらから登録して下さい）

海の安全情報
Maritime Information and Communication System

